

大地震発生!! その時トイレはどうなる？

大きな地震が発生した時、その後の生活において最も重要となるのは**トイレの確保**です。

一見して無傷に見えるトイレでも、地震の揺れにより、下水道や合併浄化槽に繋がるパイプが壊れたり、外れたりしているかもしれません。その状態のトイレを普段どおり使ってしまうと、排水管が詰まったり、溢れたりするおそれがあり、トイレが使えなくなってしまうます。集合住宅の場合には、特に注意が必要です。下の階に影響が出るおそれがあるため、水を流す前に必ず建物の管理者に確認しましょう。

危機管理課 ☎ 66-1208

南海トラフ地震によるライフライン復旧の予想

電 気	約 1 週間後
上水道	約 7 週間後
下水道	約 3 週間後
固定電話	約 2 週間後

出典：内閣府 令和元年 6 月「南海トラフ巨大地震の被害想定について（施設等の被害）」

東海地方（愛知、静岡、三重）が大きく被災し、揺れによる被害が最大だった場合の想定です。地下に管が埋められている上下水道は、破損箇所の調査や修理などに時間がかかることが分かります。



トイレが復旧するまでは、左ページの災害用トイレを使ってください。

下水道に接続しているトイレは、広報などでお知らせがあるまで流さないでください。市で下水道管の点検調査を行います。



水道工事店に依頼して、トイレの排水管を確認する。



自宅などの対応

大地震発生時
トイレはどう
使ったらいいの？

